

平成24年第3回燕市議会定例会 一般質問

質 問 日		質 問 者	
9月7日(金)	午前	1	小林由明議員
	午後	2	本多了一議員
		3	中島清一議員
		4	樋浦恵美議員
		5	渡邊広宣議員
10日(月)	午前	6	渡邊雄三議員
		7	大原伊一議員
	午後	8	埴 豊議員
		9	齋藤信行議員
		10	土田昇議員
		11	丸山吉朗議員
11日(火)	午前	12	山崎雅男議員
		13	齋藤紀美江議員
	午後	14	タナカ・キン議員
		15	中山真二議員
		16	阿部健二議員

平成24年第3回燕市議会定例会一般質問表

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
1	小 林 由 明	<p><u>1. 生活保護について</u></p> <p>(1) 燕市内の生活保護の現状と今後について、市の考えを伺いたい。</p> <p>(2) 申請すれば生活保護の受給要件を満たすであろう潜在的な生活困窮者について、市はどのように考えているか。</p> <p>(3) 他の部局などと連携を図り、企業と連携した就労体験や、清掃や福祉施設でのお手伝い、スキルアップのための教養講座の受講など、被保護者のみならず様々な方の社会復帰等の支援を企画する、「自立等支援課」のようなものを設けることはできないか。</p> <p>(4) 被保護者のみならず、社会生活に困難を感じている方々の「居場所づくり」が必要であると思うがいかがか。</p> <p><u>2. 全ての人が、もう一步踏み出すための心の刺激策について</u></p> <p>(1) 住民一人一人の向上心や自主性が、何にも勝る「まちづくりまちそだて」の原動力であると思うがいかがか。</p> <p>(2) 住民の向上心や自主性を発揮させるための心の刺激策について、市の考えを伺いたい。</p> <p>(3) 「何かやりたい」が行動できていない、心がうずうずしている元気な方が市内にはたくさんいると思うが、そういった方々の活力をまちづくりに活かす方策はないか。</p> <p><u>3. 学校でのいじめ問題について</u></p> <p>(1) いじめ問題に対する考えと取り組みを伺いたい。</p> <p>(2) 全国で、いじめの発見、解決が遅れ、学校での悲惨な事件が後を絶たないが、その理由として考えられるものは何か。</p> <p>(3) 道徳教育の充実が必要ではないか。</p>
2	本 多 了 一	<p><u>1. 市長の政治姿勢について</u></p> <p>(1) 消費税増税法が決まったが、どのように受け止めておられるか。</p> <p><u>2. 農業政策について市の総合計画から問う</u></p> <p>(1) 自然環境保全型農業などに支援するとしているが、具体的にはどう進めるのか。</p> <p>(2) 農業所得の向上を、農業経営の法人化を促進して進めるとしているが、現在の米価や減反実施の状況の中で、果たしてそれが可能であるかどうか伺う。</p> <p>(3) 担い手の育成について、認定農業者制度の活用や農業生産法人の設立の促進で、営農体系の確立を目指すとしているが、その可能性はあるのか。</p> <p>(4) 農業を米づくりだけに頼らない自立した産業として育成するとしているが、現在、燕市の農家の大部分は水稻一本で経営している中で、米以外の作物に水稻農家が経営を広げることができると農林部は考えているのか。</p> <p>(5) 6次産業化の課題は何か。(次ページへ続く)</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
2	本 多 了 一	<p>3. 商業、建設業の振興策について</p> <p>(1) 市の構想では、地域に密着した超高齢社会に対応した地域の消費者に親しまれる魅力ある商店づくりを支援するとしているが、具体的にはどうするのか。</p> <p>(2) 建設業の経営基盤の強化や収益力の向上を図るために支援が必要だとしているが、どのような方策で支援を進めるのか。</p> <p>4. 介護保険の改正に関連して</p> <p>(1) 介護保険制度ができて12年。その利用者は大幅に増えたのに、それへの対応は現実に悪くなっているのではないか。</p> <p>(2) 訪問介護（ホームヘルプ）の生活援助の介護報酬が引き下げられていないかその実態を問う。</p> <p>(3) 現在の特別養護老人ホームの入所待ちの人数はいかがか。</p>
3	中 島 清 一	<p>1. 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) ふれあいトークの感想を伺う。</p> <p>昨年引き続き本年度も7月4日から市内3会場で「市長とのふれあいトーク」が実施された。市民の参加状況はどうであったか。市民からはどのような質問や要望が寄せられたのか。市長の率直な感想を聞きたい。</p> <p>(2) 海外展開を考える市内企業の支援策について</p> <p>経済成長著しい新興国など、海外市場の開拓が迫られる中、有識者による「中小企業新市場調査研究会」が立ち上げられた。研究会では企業の根幹は本市に置きつつ、製品や技術を直接海外に売り込むのを支援するような施策を検討するという。また、タイ視察には市長も同行されるとのことだが、グローバル化にどのような支援策が考えられるのか市長の考えを伺いたい。</p> <p>2. 本市によせられた「ふるさと納税」の実績について</p> <p>2011年に県に寄せられたふるさと納税は210件、1,777万円で件数、金額ともに制度が創設された2008年度以降最高となった。創設以降本市に寄せられた件数、金額はどうか伺いたい。</p> <p>3. 教育問題について</p> <p>(1) いじめ問題について</p> <p>天津市で昨年10月、中学2年の男子生徒が飛び降り自殺した問題で、教育現場の失態が次々と明らかになっている。本県においては教育委員会をはじめ、県警本部を含めたいじめ問題に係る庁内連絡会議が開催された。本市におけるいじめの実態と対策について伺いたい。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
4	樋 浦 恵 美	<p>1. 熱中症対策について</p> <p>近年の異常気象による暑さ対策として、子どもたちの健康に配慮した学習環境を整えていく必要があると考えます。</p> <p>(1) 燕市では、市立中学校5校のうち4校、小学校15校のうち1校の普通教室に冷房が設置されている。中学校の残りの1校は、今年度の大規模改修で冷房が設置されると聞いているが、残りの小学校については、今後どのように対応されていくのか。</p> <p>(2) 子どもたちの熱中症対策の一環として、市内の小・中学校、保育園、幼稚園に、子どもたちの行き来が多い昇降口や砂場、グラウンドの出入口などに、涼感とともに気化熱で周辺の気温を下げる効果があるミストシャワーを設置していただきたいと思うが、考えを伺いたい。</p> <p>2. 学校図書館の充実について</p> <p>学校図書館法第1条には、「学校図書館が、学校教育において欠くことのできない基礎的な設備であることに鑑み、その健全な発達を図り、もって学校教育を充実することを目的とする」とあります。</p> <p>(1) 燕市内の小・中学校の司書教諭の配置状況は。</p> <p>(2) 教員実務との兼ね合いで課題はないのか。</p> <p>(3) 専任の学校司書を配置することにより、学校図書館を活用した教育の充実も図られると思うが、考えを伺いたい。</p> <p>3. ごみの減量・再資源化の推進について</p> <p>(1) 燕市内のごみの排出量について、ここ数年の推移はどうか。</p> <p>(2) 新潟市では、ごみの分別が細分化されているが、燕市においても将来的には細分化していく考えはあるのか。</p> <p>(3) 例えば、プリンターの使用済みインクカートリッジのリサイクルを推進する為、プリンターメーカー6社が日本郵政グループと協力して共同回収を行っている「インクカートリッジ里帰りプロジェクト」というものがある。専用の回収箱を市役所や公共施設に設置することで、ごみの減量化やリサイクルへの意識啓発につながるのではないかと思うが、考えを伺いたい。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
5	渡 邊 広 宣	<p>1. 平成 23 年度決算からみる財政認識と中期的見通しについて 決算結果の財政指標について全般的に改善傾向にあり、すぐに危機的状況に陥る心配はないが、現況の認識と厳しい社会経済情勢下、多様化する市民ニーズに対応するため、効率・効果的な行政サービスが求められる。その際の中期的財政見通しについて伺う。</p> <p>2. 指定管理者制度について 指定管理者制度を導入する、しないの明確な基準はあるのか。またその際、収入(使用料、手数料)などが伴う、伴わないことは大きな基準と考えるが市の方針を伺う。</p> <p>3. 奨学金制度の柔軟な運用について 県外、県内の進学先による奨学金の額と、返済において所得に応じた返済額・期間の柔軟性を取り入れるべきと思うが教育委員会の考えは。 (※燕市在住の高校生の進学先を把握されているか。県内・県外の別、また、以前に比べてどう変化しているかも含む。)</p> <p>4. 新市建設計画の進捗状況について 合併の際、3市町で合意された新市建設計画は、燕市総合計画にその趣旨が継承され策定された。明確に比較判断できないが、その進捗状況について伺う。 (※旧市町別、建設計画以外に策定、計画された事業の別)</p>
6	渡 邊 雄 三	<p>1. 防犯灯・公共施設のLED化について</p> <p>(1) 昨年9月定例会で、私は防犯灯・公共施設のLED化を提案いたしました。防犯灯1ヶ月の維持管理料528円、LEDに変えると防犯灯1ヶ月の維持管理料165円、1灯当たり363円の負担軽減になると具体的な数字を入れて説明いたしました。いずれにせよ一日も早くLED化することが大切であると要望いたしました。そこで伺います。</p> <p>①担当部長の答弁で、長期的な視野の中で今後順次検討していくとあったが、1年たって検討がなされたのかどうか伺います。</p> <p>②防犯灯・水銀灯等約17,000灯ありますが、東北電力に支払っている1年間の電気料金の金額で、LEDに変えたときの1年間の電気料金の金額と消費電力の数値を伺います。</p> <p>③防犯灯の器具の寿命は約10年と言われているが、年間どのくらいの器具の交換をしているか伺います。</p> <p>④市内の民間事業所のLED照明設備設置に要する経費の3分の1を、市として上限50万円まで補助する。平成24年度から26年度までの3年間で予定している。環境、事業の活性化を考えると良い施策だと思います。これまでの成果を伺います。また、なぜ市が直接東北電力に電気料金を支払っている防犯灯・公共施設等は、LED化を進めて電気料金の軽減をしないのか伺います。</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
6	渡 邊 雄 三	<p>2. 燕市内に漂う悪臭について</p> <p>(1) 燕市周辺自治体から発生するとみられる悪臭について、以前からも臭っていたがここ数年、特に夕方から夜にかけて臭います。発生原因は、し尿、ふん尿、肥料等であると思いますが、そのような実態を把握しているのか、そこで伺います。</p> <p>①これまで市民の方から市役所へ苦情の電話等があったのかどうか。あったのであれば何本くらいの苦情電話があったのか。</p> <p>②法令、また、県の条例に悪臭防止法、公害防止法等があるが、周辺自治体から発生する問題に対してどのように対応してきたのか。</p> <p>③対応した結果、どのような成果を得たのか。</p> <p>3. コンビニにおける証明書の交付について</p> <p>(1) 現在、一部自治体で実施されている「コンビニ交付サービス」は、交付業務を委託する自治体が発行する住民基本台帳カードを利用すれば、セブンイレブンの14,000店舗のマルチコピー機から、住民票の写しや各種税証明書などを入手することができる。このサービスに2013年春から業界2位のローソンと同4位のサークルKサンクスも参入する予定です。そこで伺います。</p> <p>①今後、市として「コンビニ交付サービス」を検討する考えがあるかどうか。</p> <p>②今現在、郵便局での住民票や各種税証明書の交付をしているが、今後はどこまで拡大していくのか。</p> <p>③一局当たりの初期投資と年間経費はどれくらいか。利用者の推移はどのように変化したのか。</p> <p>④窓口業務の軽減はあったのか。</p>
7	大 原 伊 一	<p>1. 合併特例債事業後に最大の案件となるであろう行財政改革について</p> <p>(1) 来年の新庁舎竣工と言う特例債事業の節目を踏まえ今後の行財政改革の方向について</p> <p>①公の施設で、今後10年以内に耐用年数を迎える施設はどの程度あるのか。</p> <p>②全体の何パーセントを占めるのか。</p> <p>③すべてを建て替えた場合に必要な予算総額の見込みはどの程度か。</p> <p>④すべてを建て替えた場合に健全財政が維持できるのか。</p> <p>(2) 少子高齢化の進展とともに人口減少が進んでいくことが想定される中、公の施設の適正配置について</p> <p>①過去5年間の出生数の推移と10年後、20年後、30年後という中長期的な人口の推移予測について。</p> <p>②人口減少を踏まえた公の施設の在り方についてどのように進めていくのか。</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
7	大 原 伊 一	<p><u>2. 本市における農業の6次産業化について</u></p> <p>(1) つばめ6次産業化推進事業は、何を目標しているのか ①本市の実態に合った6次産業化をどのように考えているのか。 ②本市の商工業と農業の連携を進めることが必要でないのか。 ③6次産業化に向けた取り組みと成果・事例について。</p> <p>(2) 北海道農業では、既に生産・加工・流通という企業的農業が進んでいる ①本市農業の6次産業化は、10年後20年後を見据えた予算措置が必要と考える がいかがか。</p> <p><u>3. 若い世代の農業後継者確保について</u></p> <p>(1) 地球温暖化に伴う干ばつにより、世界的な食糧不足の懸念が日増しに増大しているが、本市の農業をみると若い世代の後継者が皆無である。若い世代の育成こそ来る食糧危機に備え、また、本市が目標している6次産業化に必要なのでないか。 ①本市産業の特徴と言える研磨産業を支えるために「磨き屋一番館」を開設しているが、本市農業の実態を考えると、若者の就農支援を行う必要があるのではないか。</p>
8	埜 豊	<p><u>1. 財政問題について</u></p> <p>(1) 国の特例公債（赤字国債）発行法案の成立が不透明な中での今後の燕市政運営の影響について (2) 歯止めなく続く臨時財政対策債が及ぼす影響について (3) すこやか赤ちゃん誕生祝い金の債務負担行為化について</p> <p><u>2. 産業問題について</u></p> <p>(1) 金融支援法の打ち切りが及ぼす影響について (2) 産業観光の現状と課題について</p> <p><u>3. 公共下水道事業の進捗状況と負担金について</u></p>
9	齋 藤 信 行	<p><u>1. ICT等を活用した授業の取り組みについて</u></p> <p>(1) 現在、各小中学校にICT機器を整備し、授業に活用されているのか。教材や人材の整備も含め伺います。また、今後の課題や展開についてどのように考えているか伺います。 (2) 教材や人材の整備につきましては、各教科、スポーツ関係部活等も含め伺います。</p> <p><u>2. 海外都市交流事業の状況について</u></p> <p>(1) 今年度の交流事業の内容をお伺いします。また、派遣事業における応募状況、事前研修やホームステイ等の状況もお伺いします。 (2) ホームステイ等の人員、予算については今後の英語の授業も含めた中でどのような位置付けになるのかも伺います。</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
9	齋藤 信行	<p>3. おいらん道中等各イベント燕のPRを</p> <p>(1) おいらん道中等を含め各イベントで燕市へお見えになる人々への市のPRをどのように考えているのかお伺いします。</p> <p>(2) 人材の交流では、先月の8月7日に山口県の長門市へ「やきとり日本一の取り組みについて」ということで、会派の行政視察に行つて来ました。長門市では市から県の観光課への派遣ということで県との協力があり、今の観光事業があるということでした。燕市では観光の人材についてどのように考えているかをお伺いします。</p> <p>(3) 各イベントをリンクすることにより、燕のPRが一石二鳥ということもあるのではないかと。今まで行っている観光事業をタイアップし、効率よくできるものもあるのではないかと。市のほうで考えでもあるかお伺いします。観光協会も燕は一つということですので今後の方向性についてお伺いします。</p> <p>(4) 各イベントの演出に花火を。酒吞童子行列では花火が上がり、秋空の花火も良いものです。他のイベントに花火はいかがでしょうか。お伺いします。</p>
10	土田 昇	<p>1. 地域医療の問題点と今後の対応について</p> <p>(1) 県央地域に救命救急センターの早期開設が以前から強く求められてきているが、県は今年2月15日に県央地域における具体的な医療体制の構築に向けた合意事項を明確にいたしました。その中で、</p> <p>① 県は「具体的な医療提供体制の方向性」に基づき、500床規模の病院の設置、および既存病院の役割分担の再構築に向け、今後、具体的な調整を行う。</p> <p>② 具体的な調整に当たっては、平成20年9月の「中核病院の設置に関連して、県として加茂病院の廃止や縮小等は考えていない」旨の知事コメントを尊重して対応する。</p> <p>③ 経営主体等との再編に向けた調整役は県が担う。</p> <p>④ 県は、「複数の案を検討し、次の合同会議に報告する」としてはいますが、最後に平成24年度は合意に基づき、県が主体となって経営主体等との個別具体的な調整を実施するとした結論を出しました。</p> <p>その点について、市としての基本的な考え方や今後の対応について伺うと同時に、過去の経過等々も含めて市民の方々に中間報告する時期に来ていると思うが、市長の見解について伺う。</p> <p>(2) 以前の説明では吉田病院は、サテライト化（救命救急センターの後方支援と思うが）になるような話でありましたが、それ以後どのようになっているか。</p> <p>(3) その場合、経営主体は当然県の責任と思うが、その点についてはどのような認識なのか伺う。</p> <p>2. 産業史料館の管理について</p> <p>(1) 産業史料館南側の窓に太陽光パネルの設置は可能と思うが、市長の見解について伺う。 (次ページへ続く)</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
10	土 田 昇	<p>3. 不登校問題といじめの実態について</p> <p>(1) 市内の小・中学校の不登校といじめの実態はどのような状況か伺う。(各小・中学校別の数の確認と対策について)</p> <p>(2) 最近のマスコミ報道によれば、いじめの問題で各自治体で第三者委員会の設置が広がっていくような報道がされている一方で、第三者委員会の設置で学校への介入が過度に高まる可能性も指摘されているが、今後の対応についてどのように考えているか伺う。</p>
11	丸 山 吉 朗	<p>1. 市長就任2年半、市長当選時に掲げられていたテーマ、目標、またその後の政策等について</p> <p>(1) 「日本一輝く町、燕はひとつ」等をスローガンに掲げられて当選されましたが、現時点での達成率、進捗率等ほどの程度と自己判断されているか。また、それはどのような事柄、あるいはどのような実態、実績を持って判断されたのか。</p> <p>(2) 天神講菓子、つばめっ子かるたについて、燕市民に与えたインパクトほどの程度と考えられているか。また与えつつあると思われるか。</p> <p>2. 三条市栄地区のETC専用栄スマートインターチェンジについて</p> <p>(1) 燕市は栄スマートインターをどのような評価をし、どのような活用方法、そして影響が考えられるのか。</p> <p>(2) インターチェンジが開通することにより、分水地区は特に利便性が高くなり、分水地区の観光をアピールする道路標識等の整備を行う考えはないか。</p> <p>3. 分水熊森地区で信濃川にかかる万盛橋について</p> <p>(1) 長岡市、三条市、燕市を結ぶ万盛橋の修理、架け替え等を県に要望されていると思うが見通しはどうか。現在、信濃川堤防の嵩上げ工事が進んでいるが、災害時堤防と橋の高さの違いをどのように解消されるのか。</p> <p>(2) 今、栄インターチェンジが開通となり、横田堤防線の完成が近づいております。年々利用者が増加する傾向にあり、万盛橋の道路は県道と聞いております。壊れそうであり、一方通行でなく、欄干が低く自転車通行が危険です。道路標識などの整備、設置等ができないか。</p> <p>4. 燕祭りにおける花火打上げについて</p> <p>(1) 燕市花火800万円、三条市4,000万円とある新聞記事がありましたが、事実であれば燕市の花火の金額を多くできなかったのか。協賛金の集まりが悪かったのか。協賛金の募集金額目標は設定しなかったのか。</p> <p>(2) 祭り協賛金を集めた一部で花火を打ち上げたと思いますが、スターマイン等の大型花火のみ企業名をマイクで放送されたのはなぜか。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
1 2	山 崎 雅 男	<p>1. 安全・安心なまちづくりを進めるにあたり</p> <p>(1) ①栗生津地域で、不審火による火災が今年に入り連続して発生。地域はもとより全市民に対して非常に不安に陥れるところであるが、その状況と対応を伺う。 ②不審火の増加は栗生津地域だけでないなかで、一連の火災、特に不審火について地域要望を受け、どのような対応策をとっているのか。 ③多発する不審火の発生に対してのパトロール体制強化はどのようにされているのか。 ④火災被災者のための対応策、市で行っている支援制度はどのような取り組みなのか。</p> <p>(2) ①平成16年6月に消防法が改正公布され、平成18年6月1日から新築・改築を行う住宅はすべて設置義務の対象となり、すでに建築されている住宅等は、平成23年6月1日までに設置することが義務付けられたが、広報等の火災警報器の普及促進活動の実績と今後の取り組みについて伺う。 ②今後、対策が必要となると思われる住宅はどの程度になると推測されるのか。</p> <p>(3) ①人口減少、核家族化の限界、高齢者の進展等、空き家が町村部問わず加速する環境が先鋭化しており、それに伴い空き家の管理不全が近隣住民に防犯・防災上の不安を抱かせているが、実態と防犯・防災上の観点から空き家対策をどのように考えているのか伺う。 ②市内の空き家軒数とどのような管理状態なのか。</p> <p>2. 小・中学校の学期制について</p> <p>(1) ①燕市小・中学校の学期制について検討中と認識しているが、その経緯と教育委員会の見解を伺う。 ②燕市内での小・中学校の2学期制と3学期制についての評価はどのようなことであるのか伺う。</p> <p>(2) 2学期制の吉田地区小・中学校と3学期制の燕・分水地区小・中学校の児童、生徒に対して、学力、体力等や基本的な生活習慣等の相違点について伺う。</p> <p>(3) 各学校が自校教育に対して問題意識を持ち、学校生活全体、教育課程全般を検証・見直しを行い、教育・学校改革の流れを受け止め、教師の意識改革を進めるに当たって、吉田地区小・中学校が2学期制を導入した中での取り組みに対して、試験的に取り組みしたわけではないが、教育委員会はどのように考え捉えているのか。</p> <p>3. 現庁舎の利活用について</p> <p>(1) ①現庁舎の利活用計画（素案）が示されたが、市民に目線を置き今後真剣に検討を要するものと思うが、至った経緯と進捗状況、今後のスケジュールはどのようなのか。 ②各種団体等からの利活用要望であるが、市民からの要望はどのようなのか。</p> <p style="text-align: right;">（次ページへ続く）</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
1 2	山 崎 雅 男	<p>(2) ①燕庁舎の新館を燕サービスコーナー（支所機能）や健診スペースと活用し、一定の駐車場を確保して残りの分館、駐車場等は財源確保のため売却すべきで、水道局は十分可能な機能性がある吉田浄水場に配置することが効率的でないか。</p> <p>②分水庁舎は分水消防署建設予定だが、生命・身体・財産保護という消防に課せられた使命感、環境の変化に迅速かつ的確に対応して、消防の担うべき責任を確実に果たしている燕・弥彦総合事務組合の火災、救急等出動体制の速やかな対応や、近隣自治体との消防広域化での応援体制が確立されている中で分水消防署ではなく分水出張所として建設に取り組むべきでないのか。</p>
1 3	齋 藤 紀 美 江	<p>1. 図書館のありかたについて</p> <p>(1) 図書館の役割と指定管理の考え方について</p> <p>①図書館の役割をどのように考えているのか。</p> <p>②全国の図書館でいまだ、8.8%しか指定管理されていない現状と、指定管理しても元の直営に戻された事例などもあることから、図書館は指定管理にむかないと思うがどうか。</p> <p>③全国ではじめて教育立市宣言をして教育に力をいれていくことを誓っている。指定管理として手放す前に知識の源である図書館の充実を図るべきではないのか。</p> <p>2. 子どもを育む施策について</p> <p>(1) 子どもの生きる力や学力をつけるための考え方について</p> <p>①いじめによる自殺等の報道が続いている。「命」や「人権」等への認識が子どもだけではなく、大人・教師にも欠けているように思える。燕市の現状認識と課題について。</p> <p>②文武両道といわれるように、運動部での鍛錬は忍耐強さを育み、団体競技であれば仲間意識を持ち協調性が育つとも言われ、部活での頑張りが学力向上にもつながると認識されているように思う。実際はどうか。部活の目的の再認識が必要に思うがどうか。</p> <p>③理科離れが言われているが、科学や実験の面白さを子どもたちに伝えることが大事に思う。</p> <p>教育センターを活用しているというお話は聞いているが、全市的な意識付けとして、三条市の取り組みのように「わくわく科学フェスティバル」のような楽しみながら科学実験の面白さを体感できる取組みもやってみてもいいのではないか。考えはどうか。</p> <p>(2) 子どもの居場所について</p> <p>①秋葉町児童クラブの現状について。大勢の子どもたちの居場所がないことの認識はおありと思うが、今後の取組みについての考えはどうか。</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
13	齋藤紀美江	<p>②児童クラブ・児童館等は、大勢のボランティアとネットワークを持ち、さまざまな取り組みをされていて情報も出されているように思うが、なかまの会の活動についての情報がないように思う。なかまの会の位置付けはどうか。</p> <p>③中高生世代の居場所については度々質問をしているが、なかなか進まない。なぜ進まないのか。検討はされているのか。</p> <p>3. 吉田ふれあい広場の芝広場の改修と活用について</p> <p>(1) 吉田ふれあい広場は大勢の市民が楽しんで、さまざまな利活用をしている施設と思う。もっと活用してもらうために、芝広場の改修が必要に思うがどうか。</p> <p>①天然芝は相当痛んでいるように思う。一面を人工芝に変えられないか。</p> <p>②オリンピックのサッカーのメダル獲得で、サッカーに関心を持つ市民や子どもたちが増えてくるのではないか。昼夜間ともサッカーの練習ができるようにならないか。夜間の照明が無く、夜のサッカー等の利用ができない。照明を付けることはできないか。</p>
14	タナカ・キン	<p>1. 事業所LED化設備設置費補助金について</p> <p>24年度からの3カ年事業で、今年度は500万円の予算だった。それが6月補正で1,000万円が追加されたが、新年度の事業が6月には予算が追加、それも当初予算500万円に対しての1,000万円である。こんな話は聞いたことがない。</p> <p>(1) 過去においては、こういう例はあったのか。</p> <p>(2) 3カ年事業であるから、500万円の枠が無くなれば、申請する事業者に対して今年度の予算は無くなったので、来年申請していただけないかと説明するのが行政のあり方ではないのか。</p> <p>(3) 補助金額は設置に要する経費の3分の1の額と高額だったが、設置業者の見積額は妥当だったのか。</p> <p>(4) 来年度以降の予算額について。</p> <p>2. 仲町駐車場について</p> <p>建物の耐震補強工事を速やかに実施することが、売却の条件だったが、いまだに何もされていない。</p> <p>(1) 市は契約内容の履行をどのようにチェックしているのか。</p> <p>3. ハチの駆除について</p> <p>ハチは巣を作った家だけの問題ではなく、隣近所や歩行者にとっても危険である。市民の安心・安全を考えたなら市民サービスとして市の方で駆除してあげられないものか。</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
14	タナカ・キン	<p>4. 新庁舎のエレベーターについて 新庁舎のエレベーターのドアに、良寛の「天上大風」の文字をプリントできないか。</p> <p>5. 新庁舎内の売店について (1) 出店する業者が関西の業者だと聞いたが、決定にいたる経緯について。 (2) 売り場面積について。どういう品目があるか。自動販売機の設置は。 (3) 1日の来庁者数の見込みは。</p> <p>6. チタンによるモニュメントについて 「ロンドン五輪の開会式を行うスタジアム近郊に燕市の企業による加工技術によって鮮やかな色彩のリーフ（葉）を形づくるオリンピックモニュメントがお目見え、世界的に注目されている。」という記事が7月20日付の三條新聞に掲載された。 モニュメントを手がけた燕市小池の（株）ホリエの社長と市長が県庁に泉田知事を表敬訪問したということです。市長の感想をお聞きします。またこの技術を生かしたモニュメントを設置できないものでしょうか。</p> <p>7. 骨髄バンク・ドナー助成制度について 6月定例会に提出されたこの請願は全会一致で採択されました。市長は市外の患者のために燕市の予算を使うことになるので多くの市民に納得してもらえるか判断に苦慮していると言っています。 (1) 患者も市民なら問題ないとのことですが、ドナー登録者と患者がともに燕市民である確率はどれくらいと考えてられるのか。 (2) 予算も必要ですが、年間の予算をどれくらいと調べて、判断に苦慮されたのか。</p>
15	中山 眞二	<p>1. 日本一輝くまちについて (1) 燕市の日本一を様々な分野からもっと探し出し、また日本一になれそうなものを探し出し、日本一作り運動を行ってはいかがか。</p> <p>2. 指定管理者制度について (1) 指定管理者制度が、民間の安いコストを利用しての経費削減と、単なる下請け依存のような扱いになってきたように感じるがいかがか。 (2) 指定管理委託によって減った分の仕事量が、人員の削減につながっているか聞きたい。 (3) 指定管理者の評価とともに、その評価の公開と再募集を行っている形跡はないが、今後入れ替えを前提にさらに良い業者はないかという募集方法は取らないのか。 (4) 指定管理者の評価によって委託料の見直しはどのようにしているのか。 (5) アウトソーシングによる人員の削減数は、定員適正化計画の削減数にどのようにカウントされているのか。</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
15	中山 眞 二	<p>3. 老朽化した空き家対策について</p> <p>(1) 空地空き家対策は始まってきたが、老朽化した空き家の危険性を考えると、今後条例を定めて立ち入り検査や取り壊しの命令などが必要となってくると思うがいかがか。</p> <p>4. 補助金・助成金について</p> <p>(1) 燕市定住促進・まちなか支援事業補助金、また、燕市空き家空き地バンクの設立のせい、最近家を建てている風景が目立つ。残念なことは知らない人が多い。周知の仕方に工夫が必要と思うがいかがか。</p> <p>(2) 反対に、LED照明の補助金は、補助率が高すぎたのか、それとも補助額が足りないのか、すでに追加分も終了してしまった。知らない人が多い中での終了には何か問題があるのではなかろうか。</p> <p>(3) 補助金が多く出されている組織に、燕市の旧職員が指定席のように再就職をしているところがあるが、どのような理由か。</p> <p>5. 産業について</p> <p>(1) 統計上、景気はそんなに悪くないという見方もあるが、実際の地場産業の声は非常に悪い。担当部署の見解と対策について問う。</p> <p>(2) 円高デフレをどのようにとらえているか。</p> <p>(3) 借入れや、設備投資の状況はどのようになっているか。</p> <p>(4) 雇用面での改善はみられているか。雇用助成金の状況はどのようになっているか。</p> <p>(5) 今までの地場産業と、新しく根ざしている産業に景況感の乖離が見られ、燕市も2極化しているように感じる。そのことを市内企業に情報としてどのように発信しているかを問う。</p> <p>6. 子ども園について</p> <p>(1) 燕南幼稚園と南保育園の統合は、大きな問題もなく保育園の増改築を迎え、また、子どもたちも燕保育園での一時間借りをしながら保育を行っている。統合に向け国の子ども園に対する制度や燕市の対応など、また、幼稚園教諭と保育士等、子育て方法や人員の配置は進んでいるのか。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
16	阿部健二	<p>1. 6月議会での教育委員会の官僚的答弁について</p> <p>(1) 6月議会での教育委員会主幹の答弁に、マックス・ウェーバーの唱える官僚組織でいう「没人格性」即ち「命令に対して疑問を持たない人間」を垣間見た思いがしてならない。</p> <p>①現政府の原発再稼働への政治姿勢は「全員にかかわることは全員によって討議され、同意されなくてはならない」という民主主義の原理に適っていると思うか。</p> <p>②主幹の「政府の政治姿勢については、お答えする立場にないものと思っております」には「旧憲法下、天皇に隷属した官吏制度のもとでの“官尊民卑”の権威主義的傾向」を見せられた思いがしてならないが。</p> <p>③主幹は6月議会で「日本は民主主義国家であることを学校では教えております」と答えておられるが…学校で日本は民主主義国家であることを教えているから生徒は「日本が民主主義国家だ」と思っていると信じれるところに、学校にまで官僚組織の網が張られているやに思われるのだが。</p> <p>④金曜日、首相官邸前で「脱原発」「反原発」を訴えるデモをする人たちは学校で「日本が民主主義国家であること」を学ばなかったと思っておられるか。</p> <p>⑤教科書では、欄外に「新聞でメディアリテラシーを身につけよう」と書かれているが、主幹の6月議会での答弁から、やはり、メディアリテラシーは実施されてないと思うが、いかがか。</p> <p>(2) 6月議会で、主幹の答弁を聞きながら「シマッタ」と思ったが後の祭りで、「燕市の中学校では民主主義をどのように教えているかを知りたいから教科書を見せてくれ」と頼んでファックスで送ってもらった教科書のコピーの中には“地方自治”の部分がなかったのである。もちろん、誰を責めるというものではないが、何となく教育委員会には官僚制の逆機能の一つである“最低許容行動”が働いているように感じられるのである。</p> <p>①「地方自治は民主主義の学校」が「民主主義をどのように教えているか」と関係あると思うのだが。そして、三権分立も。 6月議会で、教育長は「地方自治は民主主義の学校」について答えておられるが…。</p> <p>②教育長の答弁「住民自治を家庭、地域のご協力のもと子供たちに実践的に教えていただければ」は教育長がお住まいの新潟市でなら通じる言葉ではないのか。</p> <p>③「家庭で地域で」という言葉に、学校の教育放棄が感じられ、ならば、学校が家庭・地域へ「地方自治」の啓蒙活動として何かやっておられるのか。</p> <p>2. 教科書に書かれている公務員について</p> <p>教科書では『行政改革』の中で「公務員」を取り上げ、公務員を批判しているやに見えることに少なからぬ驚きを感じるのである。</p> <p>①「公務員」と「官僚」は別義なのに、教科書が「公務員＝官僚」という図式を作りたがっているやに見えるし、教科書たるものが、偏った言い方をしているのか。</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
16	阿部健二	<p>②『日本大百科全書』の説明から、職員でもない人たちまでが選挙の際、中立を保とうとする態度を理解できなくもないのだが…地方公務員法を見ると、どこかで、そのように誘導しているのではないかと思えてくるのだが。</p> <p>3. 燕市政における官僚組織と官僚の逆機能について</p> <p>——感情を排除した組織構成員が、規則や手続きに従って行動すれば、もたらされる結果が予測できる、そして、組織は最も能率的かつ合理的に機能するだろう——という考えからドイツのマックス・ウェーバーによって合理的組織として論じられたのが官僚制であるが…</p> <p>①「組織の効率を高めるには、命令さえ正しければいいことになる」と言われる一方、よくない命令でも遂行されてしまうのが官僚制で、(鈴木市長は)命令の正しさを判断するに議会に耳を傾けようと思われているのか。それとも、議会を市という官僚組織の「上意下達の指揮命令系統」の一部と考えておられるのか。</p> <p>なお、ウェーバーは近代官僚制の特徴的・原則的な要素として『権限の原則・階層の原則・専門性の原則・文書主義(手続き主義)』を上げており、『専門性の原則』については、その論の紹介者によって、いろいろであるが…</p> <p>②燕市の官僚制が単なる「構成員と各部署がそれぞれの専門性を有していること」ではなく「職務活動は専門化され、<u>分業と協業</u>を原則とする」であってほしいと思うが。</p> <p>アメリカの社会学者ロバート・キング・マートンが指摘した官僚制の短所・弊害としての“逆機能”には『形式主義・画一主義』『繁文縟礼』『セクショナリズム(割拠主義)』『秘密主義』などが挙げられているが…</p> <p>——たとえ、形式的には投票や議会など議会制民主主義の制度を採用していても、国民に判断の前提となる自由で公正な情報が提供されていなければ議会制民主主義とは言えない——ことから就中『秘密主義』は最も疎んずべきことと思われる。</p> <p>③市民への情報公開の必要性を痛感する。その意味で、最近(新聞記者をボイコットする)議員懇談会が繁く行われることに疑念するのであるが、そこには市という官僚組織に官僚制の逆機能の一つ『秘密主義』が働いているのではないのか。</p>